

◆ 主 題 名 (生徒に提示するもの)	<h2>支え合い、つながる生命</h2>
------------------------	----------------------

内容項目	見出し	教材名
D - 19		最後のパートナー
価値項目		
1・2・3・4		
本時のねらい		
・ 生命がかけがえのないものであることを理解し、自他の生命を尊重する心を育て、周りの人と支え合って生きることに感謝する心情を養う。		

主題発問に向かうための導入・場面発問	
導 入	発問 盲導犬の一生について知る 補助発問 最初から盲導犬になれるわけではなく、たくさんの人が関わっている。
場 面 ①	発問 「もうすぐ死ぬと分かっている犬をなぜ飼うのか。」と聞かれたときの気持ち 補助発問 みなさんなら飼いますか、飼いませんか。
場 面 ②	発問 使用者の松尾さんからの手紙で何を受け取ったのか。 補助発問 1匹の盲導犬にたくさんの人々が携わっている。
場 面 ③	発問 補助発問



◆ 主 題 発 問	なぜ、ボランティアを続けていこうと思ったのか。
-----------	-------------------------

◆ 学 び 合 い 活 動	場面発問① 場面発問② 場面発問③ 主題発問
	個 ⇨ (ペア ・ グループ ・ フリー) ⇨ 個

留意点等	ただ犬がすきだからで終わらせずに、引退犬を通してかけがえのない生命の支え合いやつながりに気づき、生きがいを見出した西田さんの心に迫らせる。 簡単に自分も飼いたいと発言する生徒もいるだろう。しかし、命の重さ、悲しみをしっかり考えさせ、生命の尊さに関して改めて考えさせる機会とさせたい。また、どんなことにも様々なつながりがあり、生きていく上で色々な人とつながっていることについても考えさせたい。
------	--

授業後の振り返り	それぞれのグループを家族と設定し、もし自分だったらどうするかという問いかけで少し考えやすかった。生徒たちは引退犬について知らなかったが、最後の振り返りで動画で確認し、色々なことを考える良いきっかけができたと感じた。
----------	---